

せいしんがい報

2009年10月1日 第82号

注目記事

◆ 1 ページ ◆ 福祉車輛納車

救護施設やしおみ荘

〒972-0161 福島県いわき市遠野町上遠野字堀切27
☎(0246) 89-3333 ㊟(0246) 89-3334

知的障がい者通勤寮 レジデンスなこそ

〒979-0145 福島県いわき市勿来町四沢清水17-1
☎(0246) 78-1336 ㊟(0246) 65-4160

指定相談事業・地域生活相談室せんとらる

〒979-0145 福島県いわき市勿来町四沢清水17-1
☎(0246) 65-5222

知的障がい者更生施設ふじみ更生園

ショートステイほっと
〒972-0252 福島県いわき市遠野町上根本字白坂384
☎(0246) 89-3400 ㊟(0246) 89-3454

虹のかけはし

〒974-8261 福島県いわき市植田町中央3-17 植田ビル2F
☎(0246) 77-2885 ㊟(0246) 77-2886

ワークセンターしおさい

〒971-8161 福島県いわき市小名浜諏訪町1-10
☎(0246) 73-2077 ㊟(0246) 73-2078

手打ちうどん 天真庵

〒974-8212 福島県いわき市東田町2-11-7
☎(0246) 77-2033

ヘルパーステーションあくていぶ

〒974-8261 福島県いわき市植田町中央3-17 植田ビル3F
☎(0246) 62-8810 ㊟(0246) 62-8810

児童デイサービスチャーむ・日中一時支援事業ウイズ

〒971-8166 福島県いわき市小名浜愛宕上13-23
☎(0246) 73-2033 ㊟(0246) 73-2034

財団法人JKA 助成金ありがとうございます

ふじみ更生園

この度、財団法人JKA様より平成21年度競輪公益資金による補助事業として1,725千円

の助成金を受け、車いす2台の収納、ストレッチャーでの移送も可能な福祉車輛、トヨタ「ハイエースバン ウェルキャブ」を購入致しました。



後部にはリフトが整備されており、車椅子利用の方や歩行困難をきたしている方の乗降時の負担も軽減され快適に外出できることになり、利用者の皆さんからも喜びの声が聞かれています。

今後も利用者の充実した生活や活動の為に利用させて頂きたいと思ひます。

赤い羽根共同募金に感謝をこめて

― 念願の車いす対応車輛の活躍 ― ヘルパーステーションあくていぶ

この度は、福島県共同募金会様より共同募金の配分金を頂き、念願の車いす対応車輛を購入することが出来ましてスタッフ一同感謝と嬉しい気持ちで一杯です。この車いす対応車輛はリフトがついており乗降時に利用者にご負担をかけることなくスムーズな対応が出来ます。ご乗車いただいた利用者からは、乗り降りの負担もなく、振動も少なく、快適な乗り心地でしたとの感想をいただきました。利用者に満足いただけるサービス提供が出来ますことが事業所の一番の願いでもありますからとても嬉しい言葉でした。

今後、この車輛を十分に活用させていただき、更に利用者の要望に応じ、充実したサービス提

供を心がけていきたいと考えております。

共同募金会様には、この場をおかりしまして厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。



第13回ハートフル・イン・やしおみ

やしおみ荘

7月24日(金)、「第13回ハートフル・イン・やしおみ」が開催されました。あいにくの雨でしたが、徐々に天候も回復し、当日はたくさん子ども達が来荘しました。今年は、やしおみ荘の他にも法人内の施設を見学して頂きふじ



み更生園・チャーむ・天真庵・虹のかけはしの利用者・職員のご協力の下、限られた時間の中で貴重な体験をして頂きました。対面式を行い、やしおみ荘・ふじみ更生園で生活している方々の様子を見学しました。始めのうちは、たくさんの利用者からの歓迎に少し緊張していましたが、利用者か

ら元気に話しかけられるうちに、徐々に笑顔も見えてきました。チャーむでは、障がいを持つ子ども達と交流しました。初対面でお互いに照れている様でしたが、一緒にブロック遊びや手遊びなどをして交流を図っていました。

昼食は天真庵で休憩を兼ねて、障がいのある方の働く姿を見せて頂きました。最後は、虹のかけはしで作業の様子を見学し、シュークリームのクリーム詰めを体験しました。終始笑顔が見られ、自分で詰めたシュークリームは自慢のお土産の一つとなりました。

再びやしおみ荘に戻ると、障がいを持った方々とのふれあいを通し、見学前とは表情が変わったように感じました。子ども達は一日の体験を通して、何か自分に出来る事があるならば進んで手を貸したいと感じたようです。また、とても楽しかったと話してくれており、今後地域の中で障がいを持った方々に出会ったとき、今日一日で学んだこと、感じたことを思い出して欲しいと感じました。今回、ご協力頂いた各施設の皆様、小学校・塾の先生方、参加して下さいましたお子様の保護者の方々、この場をお借りして御礼に代えさせていただきます。ありがとうございました。

いわき踊り勿来大会参加

レジデンスなこそ 虹のかけはし ワークセンターしおさい
天真庵 メゾン・ド・あたご メゾン・ド・ほりきり

7月25日(土)。ドンドンドンドンワッセのメロディーが町全体に鳴り響く、いわきの夏ならではの行事、いわき踊り勿来大会に参加しました。何日も前から踊りや鳴子、呼子の練習をして気持ちを盛り上げて来た、利用者や職員。本番を前に、さらに落ち着かない様子で踊りの再確認をする姿も見られ、より一層楽しみにしていた気持ちが伺えました。

花火の音と共に、今年も無事にいわき踊り勿来大会が開幕しました。聴き慣れたメロディーに合わせて素晴らしい踊りを披露することができました。衣装にも力を入れており、各事業所それぞれの色が良く出ていました。各々の色を放ち一体となって列を作り、懸命に力を込めて踊る姿は感動的でした。

入賞こそ逃しましたが、今年もいわき踊り勿来大会へ合同で参加できた事は、法人内及び地域との交流という意味で、大変意義のあるものでした。本当にありがとうございました。また来年も、元気に皆で参加できる様、「気合を入れていきたい！」そう思えた行事でした。



梅雨を吹き飛ばせ！創立30周年夏まつり

やしおみ荘

8月2日(日)、いよいよ待ちに待った夏まつりの開催です。当日もまだ梅雨明けせず、曇り空の中、とても不安でありましたが、威勢のいい



和太鼓の響きがその不安を吹き飛ばし、開会宣言と共に「創立30周年 夏まつり」がスタートしました。

今年もタヒチアン・ヌイによる情熱的なダンス。深山扇素女会による民謡舞踊。上遠野青年会によるじゃんがら念仏踊り等、次々に行われる催しものに、心も弾みました。夕日が沈むころ提灯に灯りがともされ、金山囃子会の祭囃

子にいつしかやぐらの周りには踊りの輪が広がりました。そして、志摩幸子さんによる歌謡ショー、まつりのクライマックスは、夜空に咲く大輪の花がより一層まつりを盛り上げました。模擬店では、虹のかけはしのパンをはじめ、冷やしうどん・フランクフルト・焼き鳥・ポテトフライが並び、どの模擬店も大盛況ですぐに完売してしまう程でした。最後には、創立30周年の大抽選会を行い、多くの方にご参加頂きました。豪華な景品が当たる毎に会場から大きな歓声が上がりました。今年の夏まつりも興奮冷めやらぬうちに幕を閉じました。

今年は創立30周年記念として「記念タオル」を作って頂いたり、抽選会景品のご協力を頂いたりと心より感謝しております。これからも地域の皆様・ボランティアの方々のご協力の下、夏まつりが行えるよう利用者・職員共々頑張りたいと思います。ありがとうございました。

小名浜花火大会販売参加

虹のかけはし ワークセンターしおさい



8月1日(土)、毎年恒例である『小名浜花火大会』。台風が接近し、来場者や出店者みんなが心配していましたが…当日は雨が降ることもなく、無事に花火大会が開催されました。

今年は虹のかけはしのパンとシュークリーム、ワークセンターしおさいの焼きうどんを販売しました。他の屋台に負けじと、大き

な声で「いらっしゃいませ」と呼び込み、たくさんのお客様に来ていただきました。花火が上がるころには見事に完売！花火も見物できました。

今年も保護者・ボランティアのご協力があり、花火大会で販売が無事に終えることができました。紙面をお借りして、厚くお礼を申し上げます。

ボランティアスクール

ふじみ更生園

7月6日(月)、ボランティアスクールの為、入遠野中学校の学生が来園し交流を図りました。交流ホームにて音楽療法であるミュージックケア活動を行い、輪を描くようにして置かれた椅子に座ると、若い学生達に挟まれドキドキ、キョロキョロする利用者達。音楽に合わせて拍手をしたり学生達と手を繋いだり、いつにも増して張り切って体を動

かす利用者達の姿に、職員もつい力が入りすぎて手本の動きを間違えてしまい、また笑いの輪が広がる…と、交流ホーム内はとても温かな雰囲気になっていました。人との出会いや触れ合いが、また人を優しく、温かな気持ちにしてくれると感じた一日でした。

保護者との懇談会

虹のかけはし ワークセンターしおさい 天真庵

7月10日(金)、通所事業部の保護者との懇談会を、ホテルアクセスにて開催しました。普段とは別な場所で顔を合わせた利用者・保護者・職員。初めは、緊張した面持ちも見られましたが、会が進むにつれて、普段ゆっくり話が出来ない分、思い思いに会話を楽しむ姿が見られました。

会が半ばになると、懇談会のメインである大平幸子先生主宰の幸謡会の民謡発表がありました。幸謡会には、虹のかけはしの赤津沙也加さん、天真庵の山崎美佳さん、他施設の本間藍さんが所属しており、定期的に民謡を習い、その成果として各々が十八番を披露してくれました。素晴らしい歌声が努力の成果を表し、また普段とは異なる利用者の姿に皆とても感動していました。場がとても和やかになり、その場にいた誰もが温かい気持ちになった瞬間でした。

会の閉めは何といっても、カラオケ。それぞれが持ち歌



を披露し、自慢の喉を聞かせてくれました。少々歌い足りない方もいた様ですが、それは次回のお楽しみ。余韻を残し楽しいひと時の思い出を胸に、会を終了しました。

ちゃーむ誕生会

デイサービスちゃーむ



デイサービスちゃーむでは、毎月お誕生会をしています。手拍子に合わせてHAPPY BIRTHDAYを歌い、みんなでお祝いをします。

9月生まれの利用者は3名でした。今月は、子どもたちの大好きなチョコレートが入ったカップケーキを「虹のかけはし」に作っていただきました。いつもは、あまりおやつを食べない子もこの日は「おいしいね」と言いながら喜んで食べていました。子どもたちは、自分の誕生日を心待ちにしているようです。

天地人博in山形 ～一泊旅行 Bグループ～

やしおみ荘

9月17日(木)～18日(金)、天候にも恵まれた中、今話題の「直江兼続のゆかりの地」山形旅行へ出発しました。

空気は澄みわたり、水墨画などでも描かれる山寺を見上げると心落ち着きました。

蔵王の温泉では、自然あふれる露天風呂で旅の疲れを癒しました。夜は宴会にて、それぞれ自慢の歌声を披露し、楽しみにしていた豪華な料理に舌鼓を打ちました。楽しいうちに夜は更けていきました。

2日目は、「山形は果物の宝庫」という事で、フルーツ狩りに行き、太陽の光を沢山浴びて甘くなったプラム・プルーンを木から直接手にとって食べました。朝食を食べたばかりでしたが、ほっぺたが落ちそうなくらい甘くて美味しいプラムを別腹かと思う程、たくさん食べてしまい大満足でした。

旅の最後は、「天地人」で実際に使用された衣装・小道具等々が展示されている「天地人博」に足を運び、歴史を振り返ると共に、大河ドラマを思い出していました。迫力ある衣装と小道具に目が釘付けになり、戦国時代にタイムスリップしたように感じました。

山形の自然の中で、ゆったり・のんびりした一泊旅行でした。



山形の山寺にて
笑顔が決まっています

コスモス一泊旅行

ふじみ更生園

9月16日(水)～17日(木)と、東京一泊旅行に出かけました。初日の東京ディズニーシーでは、初のハロウィンとあって大混雑でした。絶叫マシーンで悲鳴をあげる人、船でゆっくりと景色を観て廻る人、買い物に勤しむ人と、それぞれが思い思いに楽しん



東京ディズニーシーにて

でいました。中にはミッキーマウスに逢えたラッキーな人もいました。歩き疲れきった体で宿に到着。そこは、かの有名な森鷗外の家をかく宿。都会の喧噪の中で、しばし日本の歴史と文化を肌で感じることができたと思います。夜は宴会のカラオケで飲めや踊れやの大騒ぎ。だいぶお酒も入り、リラックスして床につくことができました。

2日目は葛西臨海公園内の水族館を見学しました。マグロやカツオの大型の魚から、小さいペンギンまで、様々な生物を見学しました。東京を後にすることを名残惜しくは感じましたが、いわきまでの帰路で大洗にて海沿いの温泉につかり、無事ふじみへと帰って参りました。バスが到着する頃には、さすがに疲れたのか、夢の中へ旅立ってしまった人が大勢いました。みんながとても良い思い出になり、笑顔が絶えない旅行となりました。

日帰り旅行 ～小名浜オーシャンホテル～

やしおみ荘

9月11日(金)、やしおみ荘のBグループのメンバー23名は、宴会などを催すだけではなくゴルフ場もあり、太平洋を臨む小名浜オーシャンホテルにおいて日帰り旅行を行いました。待ち遠しかった旅行であり、迎えのバスの中から嬉しそうな楽しい会話が聞かれていました。ホテルに到着し、海やゴルフ場の景観を楽しみつつ、宴会が始まる前にゴルフ場に隣接する芝の上で記念写真を撮りました。参加

者の表情からもいよいよ始まるのだなあと、楽しみにしている様子が伺えました。宴会では和洋の豪華な食事に少し驚いている方もいましたが、口々に美味しいと言って頂きました。宴会が進むにつれ、カラオケも始まり、あっという間の3時間で、楽しい日帰り旅行も終わってしまいました。また、当日は天候にも恵まれ、参加者にとって思い出深い一日となりました。

秋の日帰り旅行 ～ 那須りんどう湖と那須高原の旅 ～ 虹のかけはし

待ちに待った9月22日(火)。虹のかけはし一行は、那須りんどう湖と那須高原の旅へと出掛けて参りました。集合した時点から普段とは異なる表情や様子の利用者を見て、特別な日として、どれだけ待ち侘びていたか感じる事が出来ました。

先ず初めに、那須オルゴール美術館へと向かいました。年代物や各国々のオルゴールが飾られてあり、中にはオルゴールと認識出来ない物も。時間になるとオルゴールの演奏があり、メロディーに合わせて踊る方や聴き入る方が見られ、それぞれの形で心満たされるひと時を過ごす事が出来ました。

オルゴールの余韻に浸りながら次に向かったのは、旅のメインであるりんどう湖ファミリー牧場。楽しみ方にも利用者の色がよく出ており、躊躇しながらも乗馬や動物と触れ合った方、列車やメリーゴーランドに乗って那須の景色を堪能した方、遊覧船に乗って湖の上を満喫した方等、様々でした。



テディベアミュージアムにて

旅の最後は、テディベアミュージアム。可愛いくまに心が奪われ、くまとの写真撮影に夢中になった方、となりのトトロ展も開催されており、実物大のトトロに触れる方やネコバスに乗る方も。それもまた、良い思い出の一つとなりました。

思い出の形も人それぞれ。みんなと作った素敵な思い出を乗せて、那須を後にしました。旅行で心が癒され、気持ちを充電し、「また気持ち新たにお仕事頑張ろう！」そう思えた旅行でした。

しおさい日帰り旅行 ～ 那須どうぶつ王国・お菓子の城 ～ ワークセンターしおさい



那須どうぶつ王国にて

1年に1度の日帰り旅行！9月22日(火)ワークセンターしおさいでは、1番希望の多かった那須方面に出掛けてきました。

まず向かったのはお菓子の城。到着すると早速家族や友達へのお土産を購入。その後はお菓子作りの工程をみんなで見学しました。

バスで移動し、次に向かったのは那須どうぶつ王国。園内は犬や猫がいっぱいで、私たちを出迎えてくれました。なかなか見ることができない鳥や小動物がいっぱいで、スキンシップをとる方も。そして昼食はバーベキュー！美味しいお肉と野菜をお腹いっぱい食べてきました。

帰りの車内では、気持ちよく眠っている方がちらほら。しかし、秋の日帰り旅行を、みんなで満喫することができました。

日帰り旅行 ～ 江戸東京博物館・しながわ水族館 ～

天真庵

9月30日(水)天真庵利用者、保護者、職員11名で、東京へ日帰り旅行に出かけてきました。朝早くの出発でしたが、みんな元気いっぱいであり、行きのバスでは、会話が弾んでいました。

初めの見学場所江戸東京博物館では、江戸から東京への移り変わりの説明や東京全体のジオラマを見て驚いたり、江戸時代の籠をかつぐ体験をして楽しみました。続いて、しながわ水族館ではイルカやアシカのショーを見学し、そのダイナミックな動きに皆歓声をあげていました。

帰りは、みんな疲れて居眠りタイム…と思いきや、カラオケタイムで大盛り上がり。最後まで、思う存分、歌う人、会話を弾ませる人と、バスの中は、終

始にぎやかでした。楽しい時間はあっという間に過ぎてしまい、疲れを見せることなく皆無事に帰って来る事ができました。



しながわ水族館にて

グループホームでの生活 ～野菜作り～ グループホームほりきり

利用者のKさんは、現在GHほりきりで生活しています。61歳までT製作所に勤めていました。現在67歳ですが現在は近くの畑を借りて毎日野菜作りに励んでいます。暑い中を仲間と共に草取りや収穫など頑張っています。作っている作物はジャガイモ、ナス、ピーマン、レタス、ほうれん草、キュウリ、チンゲンサイ、オクラ等です。収穫が遅れて痛んでしまうものもありますが食べきれないくらいの収穫

です。

朝食と夕食は当番を決めて世話人と一緒に作っていますが、これらの野菜は自分達で調理して野菜炒めや酢の物等で食卓を賑わせ、節約と健康に寄与しています。Kさんも「自分で作る野菜はおいしい」「これからも続けたい」と希望に燃えています。



第47回全国知的障害福祉関係職員研究大会(広島大会)に参加して

宗形 優 五十島 弘恵

9月9日～11日にかけて広島県で開催された、第47回全国知的障害福祉関係職員研究大会に参加しました。「新たな障害福祉の方向性を目指して～集まれプロフェッショナル 語ろう広島で～」というテーマのもと、1日目は障害者自立支援法の見直し

について厚生労働省から説明があり、基調講演「平和と福祉」「障害福祉の本質」では、人間の尊厳や障害福祉とは何かその本質について改めて考えさせられました。2日目の分科会では、今後の施設のあり方や潤いのある生活への取り組みなどを聞くことができ、とても参考になりました。

3日間を通して、プロフェッショナルとして利用者の満足度を第一に考えた利用者本位の包括的サービスを提供する事が重要であると感じ、とても有意義な研修となりました。

9月 新しい生活に向けて

グループホームおかおな 利用者 K・Tさん

ぼくは9月1日にレジデンスなこそからGHコーポおかおなにうつりました。

以前いたレジデンスなこそでは、りようしゃがいっぱいいて、にぎやかな所でしたが、あたらしく入ったコーポおかおなは、人数が少ないのでちょっとさみしいです。

レジデンスなこそにいた時は、しょくいんなどが

いて、いろいろたすけてもらった事がありましたが、コーポおかおなは自分でやらなくてはいけない事があり、たいへんな時があります。しかしレジデンスなこそでも、やっていた、せんたくのしかた、へやそうじやあらいものなど、いまでも、きちんとできているのでよかったです。

休みの日は、買い物をしたり、つりをしたりしています。あと、ともだちとあそんだりしています。

まだまだおぼえることがいっぱいありますが、レジデンスなこそにいた時の思い出を思いだしながら、ガンバッテいきたいと思います。(原文のまま)

ご寄付をいただいた皆様

平成21年4月～平成21年9月 佐藤理容所 様 常磐開発株式会社開発会 様 ご厚情に感謝いたします

編集後記

夏にも関わらずインフルエンザのニュースが多く報道され、これから迎える冬にも流行の兆しが見られています。予防は様々な言われていますが、うがい、手洗い、そして、きちんとした栄養補給が大事だと思います。食欲の秋、欲だけでなく、食べる理由にインフルエンザ予防をあげてみてはいかがでしょうか。

これからの予定

やしおみ荘

10月
◎一泊旅行(Aグループ) 8日(木)～9日(金)
◎社会性自立支援
11月
◎一泊旅行(Bグループ) 5日(木)～6日(金)
12月
◎障害者の日記念行事参加
◎忘年会 16日(木)
◎クリスマス会24日(木)
◎冬期一時帰省 20日(日)～1月5日(火)
◎未帰省者食事会 14日(月)

ふじみ更生園

10月
◎さくら通り一泊旅行 7日(木)・8日(木)
11月
◎日帰り旅行 上旬
◎総合防災訓練19日(木)
12月
◎クリスマス会 中旬
◎忘年会 中旬
◎餅つき 下旬
◎冬期一時帰省 下旬
虹のかけはし
10月
◎明星大学学園祭 24日(土)

11月
◎遠野なんでも市 8日(日)
◎わいの家フリーマーケット
◎ボウリング大会
12月
◎クリスマス会
ワークセンターしおさい
10月
◎明星大学学園祭 25日(日)
11月
◎カラオケ大会
3事業所合同
10月
◎植田歩行者天国12日(月)

12月
◎忘年会 11日(金)
レジデンス・GH/CH合同
10月
◎一泊旅行
12月
◎クリスマス会
◎忘年会
デイサービスチャーむ
10月
◎感謝DAY(陶芸)
11月
◎料理教室(カレー作り)
12月
◎クリスマス会